健康保険 被保険者報酬月額変更届

常務理事	事務長	部 長	課長	係 長	担当者

受付印

令和	年	月	日提出			
	被保険者等 記 号					
提出	事業所 所在地	₹	-			
提出者記入欄	事業所 名 称					
	事業主 氏 名					
	電話番号			()	

社会保険労務士の提出代行者名記載欄	

	① 被俘	险老等悉号	② 袖保	险老氏名	③ 生年月日	④ 改定年月			
項	① 被保険者等番号 ⑤ 従前の標準軸		② 被保険者氏名		⑦ 昇(降)給		-		
目	© (Chi) (5713)			報酬月額		(4)総計	⑪ 備考		
名	⑨ 給与 支給月	⑩ 給与計算 の基礎日数	0.775	0 ==#	0.47. (0.0)	⑮ 平均額	1		
	义和力	の基礎口数	① 通貨によるもの	⑫ 現物によるもの	③ 合計 (①+②)	⑯ 修正平均額	18 改定後の	の標準報酬月額	
	1		2		③ 5.昭 7.平 9.令 年 月		① 1.パート・臨時職員 3.二以上勤務	2.短時間労働者 4.年間平均	
	⑤ 健	千円	厚 千円			8 月 円	5.昇給・降給の理由)
1	9 月	(I) E	(i) H	(1) PI	③ 円	THE PERSON NAMED IN COLUMN 1	`)
	月	日	Н	P	В	(I)			
	月	В	н	н		(i)	ļ	千円	
	1		2		③ 5.昭 7.平 9.令 年 月		⑪ 1.パート・臨時職員 - 3.二以上勤務	2.短時間労働者 4.年間平均	
	⑤ 健	千円	厚千円			® 月 円		1144 1 4-5)
2	9 月	(I) E	(i) H	(i)	③ 円	(I)	,)
	月	B	P	P	В	(i) F	18		
	月	B	F	円		F	· 健	千円	
	1		2		③ 5.昭 7.平 9.令 年 月	④年 月	(f) 1.パート・臨時職員 ■ 3.二以上勤務	2.短時間労働者 4.年間平均	
	⑤ 健	千円	厚千円			® 月 円		1. TIB 1 ~	,
3	9 月	(I) E	(i) H	(i)	③ 円	(I)	`)
	月	日	Н	P	В	(B)	18		
	月	B	E E	円		[6]	· 健	千円	
	1		2		③ 5.昭 7.平 9.令 年 月		(f) 1.パート・臨時職員 ■ 3.二以上勤務	2.短時間労働者 4.年間平均	
	⑤ 健	千円	厚千円			® 月 円			,
4	9 月	(I) E	(I)	(Ú)	(I) P	(I)	`)
	月	В	P	円	В	(15) F.	(18)		
	月 ①	В	(2)	А	H	_	/2±	千円	
				I 6	5.昭 7.平 9.令 年 月	I	1パート・臨時職員	2.短時間労働者 4.年間平均	
	⑤ 健 ⑨	千円 (10)	厚 _{千円}				3 5.昇給・降給の理由)
5	Я Н	B	m H			[B])
	月	В	В	B	P		(18)		
	月	日	П	円	円	F		千円	

令和 ○ 年 8 月 1 日提出

	社会保険労務士の提出代行者名記載欄
П	

	① 被保険者	1 等番号	② 被保	険者氏名	③ 生年月日	④ 改定年月	
項		⑤ 従前の標準報酬月額		⑥ 従前改定月	⑦ 昇(降)給	⑧ 遡及支払額	① 備考
目名				報酬月額		14 総 計	世 彌考
名		給与計算 基礎日数	① 通貨によるもの	⑫ 現物によるもの	③ 合計 (①+①)	⑮ 平均額	
				9 38 33 1 2 0 0 0 0	9 111 (0 9/	⑯ 修正平均額	⑱ 改定後の標準報酬月額
	12	2	[®] 000	00	③ 5.昭(元平)9.令 10 _年 12 _月	01 _B	
	^⑤ 健 20	00 千円	厚 200 千円	[©] О _# 9 _д			- 3.二以上勤務 4.年間平均 B 5.昇給・降給の理由
1	9 5 _月 ⁽¹⁾	31 ⊨	^① 235,000 _F	[®] 0 _H	^③ 235,000 _円		9 6.その他
	6 月	30 ⊨	235,000	0 _円	235,000 円		
	7 月	31 ⊨	235,000	0 _円	235,000 円	(6) P	9 健 240 千円

記入方法 記入例を参考に次の事項に注意のうえご記入ください。

現在の標準報酬月額を千円単位でご記入ください。

④ 改定年月 標準報酬月額が改定される年月をご記入ください。「⑨給与支給月」で記入した3か月目の翌月となります。

⑤ 従前の標準 報酬月額

「⑤従前の標準報酬月額」が適用された年月をご記入ください。

⑥ 従前改定月⑦ 昇(降)給

昇給又は降給のあった月の支払月を記入し、該当する区分を○で囲んでください。

⑧ 遡及支払額

遡及分の支払があった月と支払われた遡及差額分をご記入ください。

固定的賃金の変動が反映した月から3か月分の月についてご記入ください。

10 給与計算 の基礎日数 「月給・週給者」は暦日数、「日給・時給者」は、出勤日数等報酬(給与)支払の基礎となった日数をご記入ください。 月給・週給者で欠勤日数分の給与を差し引く場合は、就業規則等で定められた日数から欠勤日数を除いてご記入ください。 (注意:基礎日数は給与支払日ではありません。)

 通貨に よるもの 給料、手当等名称を問わず労働の対償として金銭(通貨)で支払われるすべての合計金額を記入してください。

・昇給がさかのぼったためその差額が支給された場合は、その差額も含めて記入し、「⑧遡及支払額」に支給月と差額を ご記入ください。

① 現物によるもの

報酬のうち、食事、住宅、被服、定期券等、金銭(通貨)以外で支払われるものについてご記入ください。

・現物によるものの額は、厚生労働大臣によって定められた額(食事、住宅については都道府県ごとに定められた価格、その他被服等は時価により算定した額)をご記入ください。

① 総計

3か月間の「③合計」を総計してください。

15 平均額

「⑭総計」の金額を3で除して平均額を算出し、1円未満を切り捨ててください。

16 修正平均額

昇給がさかのぼったため対象月中に差額分が含まれている場合は、差額分を除いた平均額をご記入ください。

⑪備考

該当する区分を〇で囲んでください。

「5.昇給・降給の理由」には、基本給の変更・家族手当の支給等、昇給・降給となった具体的な理由をご記入ください。

添付書類

○ 降給の月額変更の場合は、改定年月前4か月分の賃金台帳を添付してください。 さらに、役員の方は、変更前後の議事録も添付してください。